

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	人と環境に優しい農業推進事業	会計	一般会計	事業No.	411	施策順No.	53-003
		事業種別	政策・その他	予算科目	6-1-4-25-1		
政策	5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり	課等名			農業課		
施策	53 環境汚染の防止	事業期間	開始	16	終了		

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	①農業者 ②市内果樹園						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		市内農家数(戸) ※2005, 2010センサスデータ	5349	5349	5349	5021	5021	
		市内全果樹面積(ha) ※作物統計データ	947	947	947	947	947	
意図	①減農薬・減化学肥料等の環境配慮型農法を取り組む ②安定した収量を確保できる減農薬技術を取り入れる							
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	新規エコファーマー認証農家	13	16	19	25	2	30	B
	座光寺下段モデル集落の取り組み農家数			26	26	26	26	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	土壌分析結果に基づき土づくりを実践することで、過剰施肥を避けた効果的な施肥設計を行うことができた。このことが、土壌・水質汚染の低減につながっている。また、座光寺下段の環境に配慮した農業の取り組みも継続的に進められてきた。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	消費者に食の安全・安心を提供でき、地域環境への負担が少ない持続的農業(肥料その他の有機質資材を用いた土づくりを行い、化学合成された肥料や農薬を削減した農法を用いた「人と環境にやさしい農業」)の推進を目的とした技術の実証、普及、啓発事業を行う。 ※エコファーマー:持続性の高い農業生産方式の導入計画をたて、県知事が認可した農業者。認証農家は、エコファーマーとして農産物販売が行える		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 環境保全学習会等の実施 (1)農業改良普及センターと連携した学習会の開催 (2)座光寺下段地区農地水環境保全事業 営農支援事業での勉強会 2 土壌分析の推進 果樹、野菜、水稲における土壌分析結果の活用を促進する費用助成を行う	1(1)学習会 (2)勉強会 2土壌分析点数	1(1) 3回 (2) 4回 2 800点
23年度実施計画	1 環境保全学習会等の実施 (1)農業改良普及センターと連携した学習会の開催 (2)座光寺下段地区農地水環境保全事業 営農支援事業での勉強会 2 土壌分析の推進 果樹、野菜、水稲における土壌分析結果の活用を促進する費用助成を行う 3 環境保全型農業直接支払対策(H23年 農水省 創設)への取り組み (1)環境保全型農業直接支払交付金…販売農家、集落営農組織への説明及び申請支援、現地確認等 (2)先進的営農活動支援交付金(H23年度限り)…座光寺・下段組合への支援	1(1)学習会 (2)勉強会 2 土壌分析点数 3(1)説明会 (2)営農団体への支援	1(1) 3回 (2) 3回 2 800点 3(1) 2回 (2) 1団体

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補正事項
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
一般財源		418	418	397		
計(A)		418	418	397		
正規職員所要時間			80			
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			286			
トータルコスト A+B			704			

4 事業に対する市民や議会の意見

・環境配慮型農業の技術導入により、特に果樹関係に関して農薬散布の減少など効果はあった。しかし、生産者側での導入を巡って取り組みに対する差が生じている。今後、更に環境配慮型農業の技術普及、啓発事業を行う必要がある。土壌分析については野菜類は強制的であるが、果樹は任意であるためPRを行っていく必要がある。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	市内の環境の環境基準が守られている	施策の成果指標又はムトス指標	飯田市が定める環境目標の達成率(水質BOD)%
この事務事業は施策の目的達成にどのようにつながりましたか	4年間の振り返り	・土壌分析結果に基づき土づくりを実践することで、過剰施肥を避けた効果的な施肥設計を行うことができるため、土壌・水質汚染の低減につながっている。・減化学肥料・減農薬などの生産方式を行うエコファーマー認証農家数の増加は、消費者が求める安心・安全な農産物の供給につながるとともに、環境に配慮した生産方式であるため、上位目標達成に結びつく。		
	後期に向けた課題	・土壌分析やエコファーマーを取得することが環境貢献に繋がることは理解されても、経営的に効果が見えてこないと持続的な活動にはならない。「環境にやさしい農業」が、経費の削減や売上増加に繋がるように支援をしていくことが求められている。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・農業団体(JA、下伊那園協)や下伊那農業改良普及センターと一緒に取り組むことで、幅広い周知や具体的な指導等を実施することが出来た。		
	後期に向けた課題	・国の制度としてH23年度から「環境保全型農業直接支援対策」が創設され、より強力に推進が図られてくるが、有機農業をはじめとする「環境に優しい農業」に関する技術を体系的に指導する機関が十分でない。農業団体や農業改良普及センターが積極的に関わり、さらに農業試験場も品目毎のテストをしながら技術力を高めていくことが求められている。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・農業団体や農業改良普及センターと役割分担を行う中で、市の負担が削減できるように努めてきた。		
	後期に向けた課題	・「環境保全型農業直接支援対策」が創設されるが、市の役割として申請支援や現地確認等が必要とされており、人的コストが増加することが想定される。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	・土壌検査や環境に優しい資材を普及させるために市の関与と助成は適切であった。		
	後期に向けた課題	・環境農業に関する技術は、日進月歩で変わってくるので状況に応じた助成内容を検討する必要がある。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	・エコファーマーの取得をはじめとして、「環境にやさしい農業」への取り組みは、国・県・市・農業団体がそれぞれの役割の中で連携して事業を推進してきた。 ・技術的な指導や普及は県や農業団体に任せて、市は広報や研修会の設定など後方的な支援を中心に行った。		
	後期に向けた課題	・環境農業に関する注目が高まる中で、国の新制度が安定して運用されるまでには時間がかかることが想定される。適切に情報を収集する中で、長期的な視点を持って生産者に説明をしていく必要がある。		
全体を通じて	4年間の振り返り	・平成18年12月に制定された「有機農業の推進に関する法律」に基づき、長野県でも平成21年に「長野県有機農業推進計画」が策定された。 ・国、県の方針に後押しされて、市内の農業者の理解も進み、一定の成果が上がってきたと思われる。		
	後期に向けた課題	・環境保全型の農業技術は、まだまだ発展途上の段階にあり、必要とされる助成や支援策が新たに出てくることも想定される。 ・また、経営的に持続可能な農法に確立するためには、経費削減に繋がる栽培管理や適切な価格による販売ルートの開拓などが必要とされる。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ある	対象や意図を修正する必要はありますか	ある	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ある
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--